

様式第2号

【記載例】

資力に係る申出書

神栖市長 様

私, _____ は, 令和元年台風第19号のため, 住家が半壊・一部損壊（準半壊）しております。

住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため, 応急修理を実施していただきますようお願いいたします。

記

※世帯の収入の状況, 資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

世帯主: 給与収入 万円/月

妻: 事業収入 万円/月

例1 貯蓄が _____ 円しかなく, 収入は年金のみで生活費だけでなく, 余裕がない。そのため, 応急修理を実施できる資力はありません。

例2 世帯収入が月額 _____ 円と少なく, 生活費や〇〇ローンの支払いなどで余裕がない。そのため, 応急修理を実施できる資力はありません。

例3 施設に入所している母の利用料が月 _____ 万円, 息子の大学の学費と生活費の仕送りが月 _____ 万円ある。そのため, 応急修理を実施できる資力はありません。

例4 大雨被害で店舗を閉鎖し, 収入が全くない状況である。
そのため, 応急修理を実施できる資力はありません

令和 年 月 日

申出者

被害を受けた住宅の所在地

現住所

氏名

印

(自署による場合は押印省略可)